

シルバー流山

第 209 号 令和元年 11 月 15 日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒 270-0114 流山市東初石3-103-18

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669

FAX 04-7154-1839

E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

11

第 41 回流山市民まつりに参加！ ～「女性部会」と「駐輪場整理ボランティア」が奮闘～



駐輪場整理ボランティアメンバー

11月3日(日)、小春日和で温かく、風もない穏やかな朝となりました。当シルバー人材センターのPRブースでは、メンバーが、早々とアンケートの粗品を袋詰めし、来場者を迎える準備をしました。市民まつりが開始されると、各テントは来場者で大変な賑わいや混雑となりました。当PRブースには、県議会議員や市の関係部署の皆さまが立ち寄られました。PRブース担当メンバーは、アンケート用紙を手に持って通路側に立ち、「アンケートをお願いします」、「ただいま会員を募集中です」といって当シルバーのPRと会員募集に努めました。

また、来場者をPRブースに誘導し、女性部会員が迎えて説明し、積極的に女性の入会を勧誘しました。昨年よりも多く用意した500枚のアンケートは午前中に完了しました。来場者からは、「時間があるので入会してみたいが」、「植栽を頼みたいがどうしたらよいか」等の質問がありました。一方、駐輪場整理ボランティアメンバー(総数26名)は、前日には駐輪場区分けの白線を引き、当日にはあふれる自転車の整理に奮闘し、当シルバーの存在を示し、その働きに市から感謝の意が伝えられました。参加された会員の皆さま、本当にお疲れさまでした。また、差し入れ等のご支援をくださった会員の皆さまにもお礼申し上げます。(横田 清四郎・記)



アンケート受付と入会勧誘



PRブースの女性部会メンバー



アンケートの景品を渡す

『第28回流山ロードレース大会』でボランティア活動 10月6日(日)



昨年引き続き、迂回路誘導のボランティア活動に、当シルバーから会員51名が参加、無事その役目を果たしました。今回は女性部会からも参加。応募した会員に感謝します。

なお、当シルバーの市毛和男理事、自転車駐車場受付の車田操班長、イトーヨーカ堂流山店の設楽辰之班長の3名が出場、見事10キロを完走しました。(事務局・記)



高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

理事会

活動報告

『令和元年度第7回理事会』 10月7日(月)

【報告事項】

- ① 令和元年8月の当センターの運営状況は、会員数が前年比7名減(男性4名減、女性3名減)、事業実績累計が前年比0.2%減、就業率は74.1%で前年比0.4%増(派遣23名を含めると0.5%増)。8月単月の事業実績は、今までの減収を取り戻す勢いの約136万円増
- ② 流山市民まっりのブースと駐輪場のレイアウトおよびボランティア募集と人員配置
- ③ 流山ロードレース大会での、ボランティア参加結果と問題点
- ④ 学校行事日の駐輪場整理をシルバーの仕事として請け負っている事例
- ⑤ 新入会員の接遇力向上研修会を11月28日(木)に実施
- ⑥ 千葉県災害募金箱を事務局カウンターに設置、募金を依頼
- ⑦ その他に、各委員会からの報告、地区懇談会計画のまとめ、就業情報説明会 等

【協議事項】

- ① 9月の新入会員2名(男性1名、女性1名)の承認と退会会員7名(男性5名、女性2名)の報告
- ② 職群班長の委嘱(自転車駐車場受付・江戸川台駅西口 班長 藤掛 金三 会員)の承認
- ③ 10月26日、江戸川台西・美原・あさぎが丘自治会の合同防災訓練PRブースへの参加
- ④ 第1回シルバー流山フェスタ(仮称)の令和2年度開催を計画
- ⑤ その他に、会費未納者への督促状発送、次期理事・監事への継続意向確認調査、自転車関係班長会議 等
(横田 清四郎・記)

『安全就業対策委員会』

【器具点検】 9月28日(土)

- ① 脚立および梯子37台を点検、脚立のピン交換と鎖の補充、安全表示および番号表示ラベルを多数交換、脚立1台を修繕に
- ② 箒および熊手の補強と追加
- ③ 脚立9台の修繕完了、使用可能に

【臨時安全就業対策委員会】 10月4日(金)

9月21日、刈払い機で除草作業中、小石を飛ばし車のガラス破損事故発生。原因と防止対策を検討した。

- ① 作業前に車を他の駐車スペースに移動しておくべきであった
- ② 除草する方向が逆であった(小石が飛ぶ方向に駐車していた)
- ③ 防護ネットの張り方が適正でなかった(ネットの高さおよび長さ等)
(市毛 和男・記)

『適正就業委員会』 10月18日(金)

- ① 適正就業の8月度結果報告
- ② 長期就業者異動手続きの予定、新たに長期就業に該当する方の個別面談、就業意向確認票の配布 等に関する説明
- ③ 植栽・除草の職場では慢性的な人手不足問題、刈払い機使用時の事故対策 等に関し協議
(岡野 三雄・記)

『第2回中長期計画策定委員会』 10月2日(水)

- ① 中長期計画の目標値設定は、従来と同一項目の使用を決定した
- ② 実現可能な方策、努力すれば達成できる事項に限定し検討する
- ③ 今後以下の課題を検討する

会員の拡充と資質の向上、従来の雇用依存から新しい雇用環境へ拡大、専任スタッフの拡充、メールの活用、シルバーの存在感アップ、女性会員の就業拡大、子育て支援・高齢者支援サービス・ワンコインサービス・大工電気工事・技術支援等の就業への参入、事務所の移転を市へ要望。
(根岸 秀男・記)

『自転車駐車場整理班長および放置自転車対策班長会議』 10月18日(金)

【駐車場整理班長会議】

施設満足度調査結果、改正健康増進法、台風・地震等緊急時の対応、長期就業者の異動 等について報告・協議した。

【放置自転車対策班長会議】

服務規律の徹底、業務内容の確認、長期就業者の異動等について報告・協議した。
(事務局・記)

安全は人にたよらず自分から

友の会だより

「流山シルバー友の会」は人材センター会員とOBの「いきがづくり」を応援する組織です

歌声広場 12/20 (金) 腹から声を出して歌声を楽しみましょう
 シルバー人材センター2F 13:30 ~ 入場無料 ★車ででの来場不可★
 (友の会員以外のシルバー人材センター会員とOBも参加できます)

令和元年シルバー友の会親睦一泊二日旅行 10月23日(水)~24日(木)

【一日目】前日までの台風はどこへやら、爽やかな秋空のもと21名を乗せたバスは、白く化粧した富士山に見送られて一路那須高原へ。最初のサッポロビール那須工場では、自分自身のペースで見学でき、巨大ジオラマの製造工程はリアルでした。時間がなく駆け足での見学。昼食後、日本100名山の茶臼岳へ。ロープウェイで9合目の山頂駅へ。時間が少なく山頂に行けず、山頂駅からの那須の街並みが素晴らしく綺麗でした。ホテル到着後は温泉に入りひと休み。宴会では、食事後カラオケで盛り上がり楽しい一日目でした。

【二日目】青木農場を開設した青木周蔵氏が明治21年に建設した青木家那須別邸(平成11年国指定の重要文化財)へ。漬物屋・饅頭屋・キングダム等の那須の有名店を巡り買い物。大分財布のひもが緩んだ方が多かったようです。帰路のバス中は、ビンゴゲーム・歌で盛り上がり、あっという間に流山に到着。楽しい親睦旅行でした。



(平澤 正征・記)

同好会	ゴルフ同好会	12月19日(木)	3月19日(木)		野田市PGひばりコース
	パソコン同好会	11月19日(火)	12月17日(火)	14:00~	コミュニティプラザ
	写真同好会	11月26日(火)	12月24日(火)	14:00~	コミュニティプラザ

『女性部会』 10月17日(木)

- ① 来年1月30日(木)に「女性会員のつどい」を京和ガスおたかの森ショールームにて開催、料理講習会およびおしゃべり会を予定(詳細は12月号に折り込み)
- ② 市民まっりのシルバーPRブースに、制作したエプロンを着用し女性部会として参加する
- ③ 各地区懇談会に女性部会員が参加し当部会の活動等を紹介、当部会への協力を要請する
- ④ 女性向けの入会登録説明会、他団体との共同事業、ホームページの見直しが可能か?等を協議しました。

(金子 慶子・記)

『第11回ほっとプラザふれあいまつり』を開催』 10月20日(日)



下花輪福祉会館で開催しました。日頃より当会館で研鑽を積まれているギター・オカリナ・ハワイアン演奏等に加え、フラダンス・ベリーダンス等のサークルがその成果を披露し、最後には全員参加によるよさこい踊りで締めました。また、小学生を主とする書や、水墨画・陶芸・手芸・装飾品・カービング等の作品展および売店(ひばり)による朝採り野菜・炊き込みご飯・味噌汁・フランクフルト・ふかし芋等もあって、ご来場の皆様に喜んでいただきました。(秋谷 哲夫・記)

『第9回名都借福祉会館まつり』を開催』 ~作品展と舞台発表会~

10月19日(土)~20日(日)の2日間で約500名の方々が来館されました。迫力ある東小学校の吹奏楽で始まり、フラダンスやマジック等、9団体の演技で大いに盛り上がりました。また、作品展にも多くの方々が立ち寄り、陶芸品のチャリティにご協力いただきました。売上は展示した団体から寄付する予定です。



(高橋 敏雄・記)



『第6回北部公民館サークル発表会』 10月26日(土)~27日(日)



当公民館利用者の一年間の研鑽成果の発表会が、展示と舞台発表に分かれて開催され、全体で約3,200名の来館者がありました。展示作品は一段と洗練された内容となっていました。舞台発表は謡曲の披露から始まり、秋田地方の西馬音内盆踊りも披露され、その踊りの背景について来場者とのトークが行われる等、中身の濃い発表となりました。また今年も、北部中学校吹奏楽部、県立北高校の軽音楽バンドによる特別演奏があり、多くの来場者に喜ばれ、アンコールも出るほどの盛り上がりとなりました。

(岡野 三雄・記)

あの ヒヤリ 今日も生かして ガッチリ安全

事務局だより

TEL 7155-3669
FAX 7154-1839

会員数：令和元年10月31日現在

計 752 男性 606 女性 146

日	曜	11月の予定
16	土	
17	日	7地区懇談会
18	月	館長等会議
19	火	
20	水	配分金支払日
21	木	令和元年度上期会計監査
22	金	
23	土	勤労感謝の日 南流山福祉会館まつり
24	日	
25	月	次期理事・監事候補者推薦委員会 入会登録説明会（シルバー人材センター）
26	火	入会登録説明会（南流山センター）
27	水	
28	木	接遇力向上研修会
29	金	
30	土	

日	曜	12月の予定
1	日	
2	月	施設クリーンスタッフ講習会
3	火	施設クリーンスタッフ講習会
4	水	事業運営推進委員会
5	木	
6	金	広報編集委員会 安全パトロール
7	土	器具点検 2地区懇談会
8	日	
9	月	理事会
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	適正就業委員会
14	土	
15	日	「シルバー流山」発行

◎新会員のご紹介（敬称略） ○数字は地区名

- ①草野 光正 ①須藤 二男 ②山本 一雄 ③山崎 孝一
③麓 敬治 ④本藤 攻 ⑦山内 一郎 ⑧岩瀬 嘉郎

◎台風19号の市内被害状況

市内では、10月15日10時現在で、70歳の女性1名が負傷、道路冠水2か所、倒木51件、公共施設では塀・フェンス破損、雨漏り等の被害が54件発生した。また、10月12日15時15分に土砂災害警戒として、思井・名都借地区に「警戒レベル4」の避難勧告が発令され、13日4時には江戸川水位警戒として、下花輪・流山・南流山・木地区等の江戸川沿いの世帯に「警戒レベル3」の「避難準備」・「高齢者等避難開始」が発令され、全体的に市民643名が指定された避難所に避難した。

会員の皆様は、まず市で公表している浸水（内水）・洪水・地震ハザードマップ（市のホームページでも公表）を事前に把握し、お住まいの地域が安全か確かめてください。また、市の安心メールに登録しておく、市から随時、災害情報等が配信され、迅速に対応することができます。（事務局・記）

台風19号災害義援金

台風19号で被災された方々を支援するため、義援金箱をシルバー事務所に設置しました。皆様のご支援をお願いします。

◎「シニア自転車安全講習会」に参加 10月21日（月）



市主催のシニア自転車安全講習会が流山自動車学校で開催され、当シルバーから8名の会員が参加しました。

冒頭、流山警察署の實川署長から挨拶があり、その中で「昨年、県内では交通事故で126名が亡くなり、全国1位の不名誉な結果となった。また、3,700件の人身事故のうち、約25%が自転車関係事故で、さらに半数は高齢者の事故であった。流山警察ではこれから年末にかけ交通事故防止対策に取り組んでいく」との話がありました。

その後、座学講習、実技講習が行われ、実技講習では、実際に自転車に乗車して教習コースを走行しました。ここでは、S字コースや踏切、交差点、坂道等での安全な走行方法を学び、参加した皆さんは、指導教官の助言を真剣に聞きながら受講していました。（事務局・記）

編集後記

11年前（2008年）、流山市を短時間集中豪雨（2時間140mm、1時間97mm）が襲った。都市型水害（内水氾濫）で局地的に浸水が起こった。我が家の処が84cmの深さで市内最深だった。畳を上げるとベタ基礎の中に水が入りプールの中の様だった。どうしていいかわからず、一晩、心細い思いで過ごした。ハウスメーカーに頼んで、床に数か所マンホールを開けて水抜きしてもらった。駐車場の車は結局スクラップ行きとなった。

今年の台風で受けた各地の被害の大きさを考えると、被害を受けた人々の不安な気持ちは痛いほど解る。心が痛む。大被害となった宮城県丸森町は、丸森あぜみちマラソンに2回出場した経験がある。あの思い出の丸森が大きな水害を受けるとは。ボランティアに行きたい気持ちであるが今の体力では足手まとい。せめて災害募金をしたい。災害募金を呼びかけたい。（横田 清四郎・記）

＜編集委員＞

横田清四郎 池内弘行
南石高秀 菅原正敬
海老原廣雄

安全は焦るな！おごるな！無理するな！